

子どもまんなかの施策展開 学生まちづくり課題解決プロジェクト

学生たちの新しい発想に予算をつけることで光を当て、市政に積極的に参画する機会として、学生まちづくり課題解決プロジェクトを本年度始動しました。

全国の学生から、本市の課題に対するアイデアを募集し、13件の応募がありました。9月18日(水)、23日(月・祝)には、審査のための提案発表会があり、「俳句・短歌の自然言語処理分析による市民参加型アイデア創出の提案」「第2回だざいふ物語り」「～願いよ実れ・バルーンファンタジア～」など10の提案が選ばれました。本市から補助金を交付し、本年度中の実現に向けてサポートします。



提案を発表する学生たち

まちのトピックス

世界に羽ばたく人材育成 ショートトラック アジア大会で4種目金メダル獲得

本市在住・筑陽学園中学校2年生の大原 陽菜さん(おおはら ひな)が8月にインドネシアジャカルタで開催されたアジアンオープンショートトラックトロフィーで、500m、777m、1000m、男女混合2000mリレーに出場し、4種目すべてで優勝しました。

大原さんは「結果を出せてうれしい。新たな発見のある大会でした。世界の大会でも頑張りたいです」と力強く目標を語りました。

楠田市長は「すべての種目で勝つのはすごいことです。順調に成長する姿を見られてうれしいです。けがに気をつけて頑張ってください」と激励しました。



4種目で金メダルを獲得した大原さん(前列右)

世界に羽ばたく人材育成 「全国中学校放送コンテスト」優秀賞受賞

学業院中学校放送部11人が、第41回NHK杯全国中学校放送コンテストで優秀賞を受賞した報告のため、9月25日(水)に表敬訪問しました。

受賞したラジオ番組「感謝せんでEAT?」(イート)は、本年1月から始まった本市の中学校完全給食をテーマにしています。給食が始まる前後の生徒の変化や、給食を始めることへの楠田市長の想い、保護者の意見などを取材しました。

報告の中で、生徒たちが制作した番組を聴き、楠田市長は「今後の将来の可能性を伸ばすチャンスが広がったと思います。皆さんの理想を実現してください」と激励しました。



学業院中学校放送部の皆さん

長寿のお祝い 敬老の日100歳のお祝いで訪問

9月16日(月・祝)の敬老の日にあわせ、高齢者に敬老の意を表し、長寿のお祝いとして88歳・99歳の皆さんに祝品、100歳の皆さんに祝金を贈呈しました。本年度88歳を迎える人は428人、99歳が48人、100歳が28人でした(6月30日現在)。

100歳を迎える人を楠田市長が訪ね、直接お祝い状を渡しました。長年にわたり社会で活躍し、百寿を迎えられることに敬意を表しお祝いの言葉を伝えました。



ながまつひろみち 永松普通さん



よこがわ こ 横川スエ子さん



せりとしこ 世利登志子さん(左)

私のだざいふ

令和5年度世界に羽ばたく人材育成特別表彰
デフバドミントン日本代表

やかべ あやか
矢ヶ部 紋可さん



私は、デフバドミントン日本代表として関東で仕事をしながら競技生活を送っています。22年間太宰府で生まれ育ち、就職をきっかけに離れましたが、梅ヶ枝餅が恋しくなってきたまに帰りたいくなります。

太宰府での思い出は数えきれないほどありますが、その中でも元旦の朝に3つ下の妹と朝5時に起きて、太宰府天満宮へランニングをしに行ったことが印象的です。私の家から天満宮まで走って30分くらいですが、早朝なので冷たい空気がおいしく頭がすっきりします。朝の天満宮は人が少なく昼間とはまた違った趣があります。走るのが嫌いな妹ですが、この日だけは付き合ってくれるので感謝です!

また、太宰府市はずっと前から私と妹の活躍を手厚くサポートしてくださっています。その感謝の気持ちを忘れず、まずはデフリンピック出場権を獲得し、2025年のデフリンピックに出場できるよう精進してまいります。今後も温かいご声援よろしくお願いたします。

市政ニュース

危機管理の徹底強化 「防災フェスタ」を開催しました

9月1日(日)の防災の日、太宰府市・筑紫野市合同総合防災訓練を開催しました。これまでは、公的機関やインフラ関係の団体が訓練を披露する形式で実施していましたが、今回は初の試みとして、市民参加型の訓練、防災フェスタとして実施しました。

当日は、子育て世代を中心に約1,800人が参加し、地震体験や救急救命講習、初期消火訓練、備蓄食料の試食、災害用トイレの体験などを通して、楽しみながら防災を学びました。

「まさか」ではなく「いつか」起きる災害に備えて、一人一人が防災について考える機会になりました。

【参加者の感想】

- ・日曜だったので家族で参加できた。子どもから大人まで体験しながら学べた。
- ・地震体験車で震度7を体験して驚いた。リアルで迫力があった。
- ・AEDや子どもの心肺蘇生法を親子一緒に学習できてよかった。
- ・備蓄食料を試食して、子どもが実際に食べられるか試せて備えに役立った。
- ・何気なく座っていたとびうめアリーナのベンチがマンホールトイレになることに驚いた。



AED講習



起震車(地震体験車)



水消火器体験